東日本大震災の津波来襲時における「社会的なリアリティ」の構築過程に関する考察 The Social Reality of the Great East Japan Earthquake as a Media Event - A Content Analysis of NHK-TV Reporting -

○近藤誠司 • 矢守克也

OSeiji KONDO, Katsuya YAMORI

Even though many residents could have some information like tsunami warning or else, after destructive shaking in the coastal districts, their evacuation activities could not be carried out appropriately in the Great East Japan Earthquake. So, we focused on the broadcast behavior of NHK (Japan Broadcasting Corporation) as one of the representative 'reality-stakeholder.' By conducting a content analysis of NHK's disaster reporting, 2 principal problems were found regarding co-constructing social reality as a 'Media event.'

First, NHK's reporting was constructed on the principle of the so-called 'Tokyo-centrism,' therefore, did not sufficiently contain specific and concrete details regarding the 'locality' of disaster information. Second, NHK's reporting could not appeal effectively for the viewers or listeners to build the recognition of the function as a 'reality-stakeholder' faced with the crises. Both problems were connected the basic format of the broadcasts.

1. 東日本大震災の津波来襲時における課題

2万人近い死者・行方不明者を出した東北地方太平洋沖地震津波災害(災害名は、東日本大震。以下、本震災と記述する)では、死因の9割以上が「水死」だった。この集計結果は、これまで経験したことがないほどの強く長い揺れに見舞われたにもかかわらず、大勢の人が、『いますぐに避難しなければならない緊急事態である』という「社会的なリアリティ」(Gergen, 1999=2004)を、共同的に構築することができず、適切に避難することができなかったことを意味している。

2. 本研究の目的および方法

本研究では、こうした災害情報をめぐる問題の原因を探索するために、本震災の対応事象を社会心理学における「メディア・イベント」論(Dayan&Katz, 1992=1996)のフレームに即して、多様な「リアリティ・ステイクホルダー」(近藤・矢守・奥村, 2011)が相互に作用し合って「社会的なリアリティ」を共同構築する動的な過程と捉え直し、その構造自体にどのような課題が抽出されるか検討することにした。

そこで、メディア、とりわけ、災害対策基本法上の指定公共機関である日本放送協会(NHK)のふるまいに着目して、震災直後のTV報道を対象とした内容分析(映像と音声)をおこなった。

3. 結果

大きく2つの課題が浮かび上がった。1つ目は、「東京中心」の放送体制においては、情報の「ローカリティ」が確保されず(図-1)、個別・具体的な避難行動に関する呼びかけが不足していたこと、2つ目は、より大勢の人が「リアリティ・ステイクホルダー」としての役割認識を持てるような、「関係性の構築を促進する呼びかけ」がなされていなかったことである。

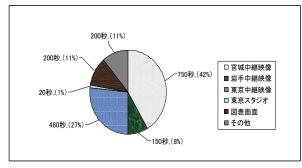


図-1 地震発生後30間の映像内容

参考文献

ガーゲン, K. J. / 東村知子 (訳) (2004b) , 『あなたへの社会構成主義』, ナカニシヤ出版, [Gergen, K. J. (1999) . An Invitation to social construction. Sage Publication.] ダヤーン, D.・カッツ, E. / 浅見克彦 (訳) (1996) , 『メディア・イベント 歴史をつくるメディア・セレモニー』, 青弓社. [Dayan, D. & Katz, E. (1992) , Media events: the live broadcasting of history, Harvard University Press.] 近藤誠司・矢守克也・奥村与志弘 (2011) , メディア・イベントとしての2010年チリ地震津波 ~NHKテレビの災害報道を題材にした一考察~, 災害情報, No. 9, pp. 60-71.